

メッシュ農業気象データの取得方法の変更について

① 農研機構版メッシュ農業気象データの配信サーバが変更となります。

現在運用中の農研機構版メッシュ農業気象データの配信サーバは、2024年6月末に運用停止となります。これに代わる新しい配信サーバでは、これまでのID&パスワード方式とは異なる新しい認証方式（多要素認証）を用いますが、**認証の仕組みが実装されて利用開始できるのは、2024年4月以降となる見込みです**。新しい配信サーバの利用については、後日HP等でご案内します。

現在、実証試験等で新年度の試用を予定しており、この配信サーバー移行の予定に影響を受けることが考えられる場合は、メッシュ開発チーム (MeshAdmin@ml.affrc.go.jp) までご相談ください。

② 新しい配信サーバでは、データフォーマットに変更があります。

新しい配信サーバで配信されるデータについて、作成方法や値について変更はありませんが、データの格納形式に変更があります。AMD_Tools3.py を介したデータ取得の場合は影響を受けませんが、それ以外の方法の場合、取得するデータの値に影響がないかを確認する必要があります。

日別値の変更点： ※ ファイルサイズを抑える仕様に変更（表1）

【現在】 float 型で格納。取得した値はそのまま units の値として利用可能。

【新】 int 型で格納。取得した値に scale_factor を掛けて units の値とする。

※ 新しい配信サーバ上で AMD_Tools3.py を介さずに直接データ取得した場合、scale_factor を掛けていない値となる。（例： TMP_mea で 10.8[°C]が、108 という値になる）AMD_Tools3.py を使用する場合は、影響を受けません。

※ **Area 版は 2024年度内に廃止**を予定します。**1次メッシュ区切り版**の利用に移行をお願いします。

時別値の変更点： ※ タイムゾーンを明記（ISO8601 準拠に）

【現在】 time:units = "hours since 1900-1-1 00:00:00";

【新】 time:units = "hours since 1900-01-01T00:00:00+09:00";

※ 新しい配信サーバ上で AMD_Tools3.py (最新版に更新する必要があります) を介さずに直接データ取得した場合、指定した日時に対して、9時間前の時刻日時が取得されます。AMD_Tools3.py (最新版) を使用する場合は、影響を受けません。

表1 メッシュ農業気象データの日別値新仕様

(以下の仕様でデータを格納し、_DeflateLevel 4でデータ圧縮をかけています)

variables	type	scale_factor	add_offset	FillValue	long_name	units
TMP_mea	int	0.1	0	-999	Mean air temperature	degC
TMP_max	int	0.1	0	-999	Maximum air temperature	degC
TMP_min	int	0.1	0	-999	Minimum air temperature	degC
APCP	int	0.1	0	-999	Daily precipitation	mm
APCPRA	int	0.1	0	-999	Daily precipitation	mm
WIND	Int	0.1	0	-999	Daily mean wind speed	m/s
DLR	int	0.01	0	-999	Downward Long Wave Radiation	MJ/m2/day
GSR	int	0.01	0	-999	Global Solar Radiation	MJ/m2/day
SSD	int	0.01	0	-999	Sun shine duration	hours
RH	int	0.1	0	-999	Mean relative humidity	%
SD	int	0.1	0	-999	Snow depth	cm
SWE	int	0.1	0	-999	Snow water equivalent	mm
SFW	int	0.1	0	-999	Newly deposited snow water equivalent	mm
OPR	int	0.001	0	-999	Occurence of precipitation more than 1 mm/day	N/A
PTMP	int	0.01	0	-999	Prob. of the air temperarure forecast	degC

③ メッシュ農業気象データ利用ツールへの影響

- ・ モバイルアプリ (iPhone 版、Android 版) : 6月末まで利用可能
- ・ Excelでのメッシュ取得ファイル : 6月末まで利用可能

(以下など、すべて)

AMGSDS_1d_win_v@.xlsm

AMGSDS_2d_win_v@.xlsm

AMGSDS_mesh_module.xlsm

AMGSDataGetter.xlsm

※ 新しい配信サーバーへの対応を予定しますが、現時点で対応時期は未定です。

本件に関して、不明な点については、メッシュ開発チーム (MeshAdmin@ml.affrc.go.jp) までお知らせください。

以上